



【第3回】

「労働者が技能・能力を生かして長く働き続けられることは皆にとって幸せなことだから」

AGC AGC沖縄硝子建材株式会社

環境安全担当取締役 藤本 勲

令和3年7月掲載

業 種 : 卸売業

事業内容：建築用ガラス製品の販売、リフォーム、ビル建材の設計・施工管理、ガラスシステム商品、商業施設建材、環境・防災、ガラスに関するコンサル、ウィンドウオペレーター

正規雇用：40名

非正規雇用：1名

産業医：有り

第一種衛生管理者：有り

所在地 AGC沖縄：中頭郡西原町小那覇1323番地

企業紹介

「素材の会社、AGC」でおなじみいただいています、板ガラスグローバルトップ企業AGC(株)の沖縄地区建築用板ガラス販売子会社です。

ガラスを通じて「窓」の安心・安全・エコを、沖縄の皆様に提供してまいります！

AGC AGC沖縄硝子建材株式会社

❀両立支援に取り組んだきっかけ

- ・「人財」という考えからスタート。
一人一人の技能や能力を発揮して長く働いてもらうことは労働者にも会社にも皆にとって幸福なことだから。
- ・休職を機に辞めてしまうのを防ぎたかった。
病気だけでなく育児・介護などの離職予防。
- ・会社だけで抱え込むのではなくて、外部の支援機関を利用できるということが分かったことも一つのきっかけとなった。



❀相談しやすい環境づくりの工夫は？

- ・年に3回 代表取締役が社員全員と面談する機会を設けている。
- ・話しやすい環境づくりの工夫としては、会社のトップ自らがみんなと同じ目線で話しをする様に心がけている。

🌸 両立支援制度の取組

- ・ 傷病休職（1年半）、育児・介護休職など、仕事と両立できるように就業規則に定めている。
- ・ 定期健康診断の受診率100%
産業医の健康相談、協会けんぽの保健指導を利用して生活習慣の改善に役立てている。
- ・ 両立支援の取組の中で家族との連絡も必要に応じて行っている。会社での様子は分かるが、家に帰ってからの状況が見えない場合などは、主治医の指導に沿った生活習慣が守られているか、本人の了解を得たうえで確認をする。家族のサポートが一番大切だと考えている。また本人に対しては、「あなたは家族にとってかけがえのない存在ですよ」ということを意識する様に伝えている。
- ・ 職場復帰支援では、主治医と産業医そして本人の意向を確認して復帰の時期や配慮などを話し合うようにしている。

🌸 経験から生まれた社内の施策

- ・ 半日単位で取得できる有給休暇制度を導入して、柔軟な休暇制度を取り入れている。
- ・ 今後は2年で失効する年次有給休暇の積立を定めた要件に応じた場合に取得できるような制度も検討したい。

🍀健康経営などに関する職場の取組

AGC沖縄硝子建材は50人未満の事業場だが、労働者が健康で長く働き続けられるように産業医と契約して職場の安全配慮や健康管理、メンタルヘルス不調への予防・対応など重要と考えて取り組んでいる。

出会いは「一期一会」素晴らしい繋がりをいつまでも大切に繋げていきたい。



写真左) AGC沖縄代表取締役 写真右) 環境安全担当取締役 藤本勲氏

🍀両立支援に関する考えなど

社員と会社、社員と社員、社員とお客様、社員と地域社会、それぞれの出会いは「一期一会」だと考えています。

その素晴らしい繋がりをいつまでも大切に続けていくために、万が一の時に備えたいと思います。

ありがとうございました。